

2. 食事文化をめぐって



まず、
れている
の掃り
12から
分と待

父親の帰宅と夕食

こうして見てくると、現代の食事場面は、しつけの甘さが気になるものの大づかみにすれば、さほどの問題はないように思えてくる。にぎやかで楽しい雰囲気の中で、子どもは、健康面の配慮も適当に受けながら、食事をしている。こうしたいかにも現代的な食卓の情景が浮かんでくる。

しかし、手ばなしで喜ぶのは、早すぎるのかもしれない。もう少し詳しくデータを追っていくことにしよう。

単に生命持続のためにエネルギー補給としての食事は、すでに過去のものとなりつつある。現代では、ホーム・ドラマファンならずとも、食事場面と言えば、誰もが、家族のだんらんをイメージするであろう。だんらんとまではいかなくとも、親子間・家族間の対話

の不足が指摘される現代において、食事は、コミュニケーションの場としての重要性を持つのは言うまでもない。

この点に注目してみると、すでに触れたにぎやかな食事の雰囲気というだけでは、いささか分析が浅いという気がしてくる。そこで次に、食卓で親と子どもがどのようにコミュニケーションしているかを眺めてみたい。

家族のだんらんというからには、当然家族全員が揃うことが前提になる。ところが、冒頭で紹介したとおり、ほぼ毎日夕食に家族全員が揃う家庭は、全体の3分の1にすぎない。そして、週1~2回以下が4割にのぼる。母親の子ども時代には、65%が揃っていたのに比べると、数値の落ち込みが目につく。一体、誰が食卓から消えたのであろうか。

こう
重され
りに、
ジして
には他
んでい
ような
現在で
そこ
されて
項目を
比較す
図1
た結果
そうと
ののし
「父親

まず考えられるのは、年々職場が家から離れていく父親であろう。そこで、夕食で父親の帰りをどのくらい待つか尋ねてみると、図12からうかがえるように、45%の家庭が、30分と待たずに食事を始めている。

そうした父親不在のためなのか、夕食で話の中心となるのも、もっぱら子ども、そして母親である(図13)。どうやら、楽しくにぎやかな食事の雰囲気、父親は、あまり参与していないように見える。

図12・どのくらい父親を待つか

				(%)
1時間以上	1時間ぐらい	30分ぐらい	15分ぐらい	待たない
		28.7	13.2	32.0

図13・夕食で話の中心となる家族

						(%)
子ども	母と子ども	父と母	父と子	母	父	話さない
	19.9	12.8	8.1	6.3	5.5	10.0

食卓での家族の尊重度

こうなると、一体父親は食卓でどの程度尊重されているのかが、気がかりになる。今仮りに、一昔前の伝統的な家庭の食卓をイメージしてみると、父親が上座に座わり、その前には他の家族よりちょっと上等なおかずが並んでいるといった光景が浮かんでくる。このような光景は、先ほどのデータから考えても、現在では失われている可能性が強い。

そこで、家族の中で、父親がどの程度尊重されているかを把握するために、いくつかの項目を利用し、現在と母親の子ども時代とを比較する形をとることにしよう。

図14は、ごはんをよそう順番について尋ねた結果である。伝統的に父親からごはんをよそうという行為は、父親の権威を象徴するもののひとつとして考えられてきた。しかし、「父親から」は過去の65%から、現在では24%

に激減している。代わって、「特に決まっていない」家庭が14%から57%へと急増している。こうしたデータから察すると、父親が特に尊重されていた食卓から、みんなが平等に尊重される食卓へと食卓をめぐる図式が変化してきたように思われる。しかも、図15に目を移すと、実に6割の家庭で、献立が子どもの好みに合わせて決められている。

仮りに食卓でもっとも優遇されるポジションをメイン・ゲストと呼ぶならば、現代では、メイン・ゲストの座が父親から子どもに移っているように見える。

かつて、父親の多くは、一家の中心的な働き手であり、他の家族を保護し、その生活を支える責任を負った大黒柱であった。その意味で、父親は、責任の見返りとして、食卓のメイン・ゲストの席に座わる権利を有してい

たと言えよう。一方、子どもはどうであろうか。彼らは、かつて今も、基本的には親に養われる存在である。ところが現在、その子どもたちが、父親の帰りを待たず、会話の中心となり、好みのおかずを作ってもらい食事

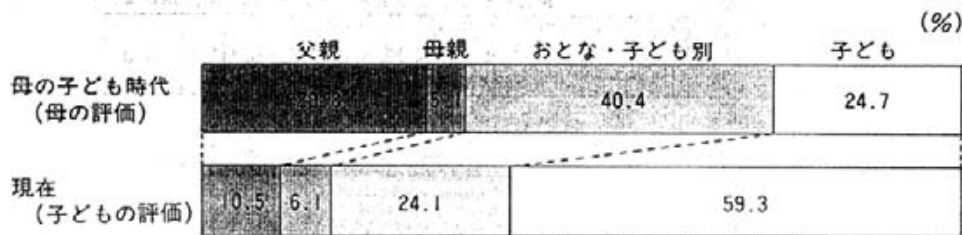
をしている。

ここには、子どもにとって恵まれた食卓と、単純に言い切れないものが含まれているように思われるが、その点の検討は後にゆずろう。

図14・ごはんをよそう順番



図15・献立は誰の好みで決められるか



食事の手伝い

それでも、子どもたちが、食事作りに参加しているのなら、同じゲストにしても、なんとなく、救いがある。

まず図16には、子どもはいつ頃から手伝うべきかを母親に尋ねた結果を示した。図から見る限り、母親たちは、性別にかかわらず小学校のうちから、かなり手伝わせたいと考えている。例えば、「おかずを作る」といった、やや本格的な家事の部類に入る項目についても、女子で62%、男子でも45%が小学校6年までに手伝わせる、と答えている。

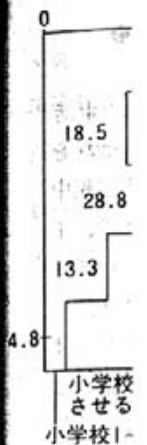
しかし、手伝いの実態は、図17に示したように、母親の考えている水準からはほど遠いものがある。食器を洗ったりふいたりという比較的容易と思われる手伝いについても、男

子の7割、女子の5割以上が、「ほとんど」、「まったく」しない、と答えている。調査対象が小学校の4～6年であることを考えると、やはり、低い数値と言わざるをえない。

なお、図17には、子どもと合わせて父親の手伝い度(母親に尋ねたもの)も載せておいたが、一目で明らかなように、手伝う父の姿を認め難い。ニューファミリー、ハウスハズバンドといった言葉で、新しい家族のあり方が論じられることが多い。しかし現実はまだあまり変わっていないように思える。

ここで、今までのデータから、母親の姿をイメージしてみよう。食卓から父親の影が薄くなる一方で、子どもは、会話の中心となり、好きなものを作ってもらい、楽しく食事をし

①男子なら



おか
米を
食器
食器
テー
食器
ごはん
食器
夕食

ている。
も借りて
えて、
これが、
である。
手伝い

図16・望ましい手伝いの時期(母親調査)

食卓と、
るよう
ずろう。

子ども
3.8
4.8

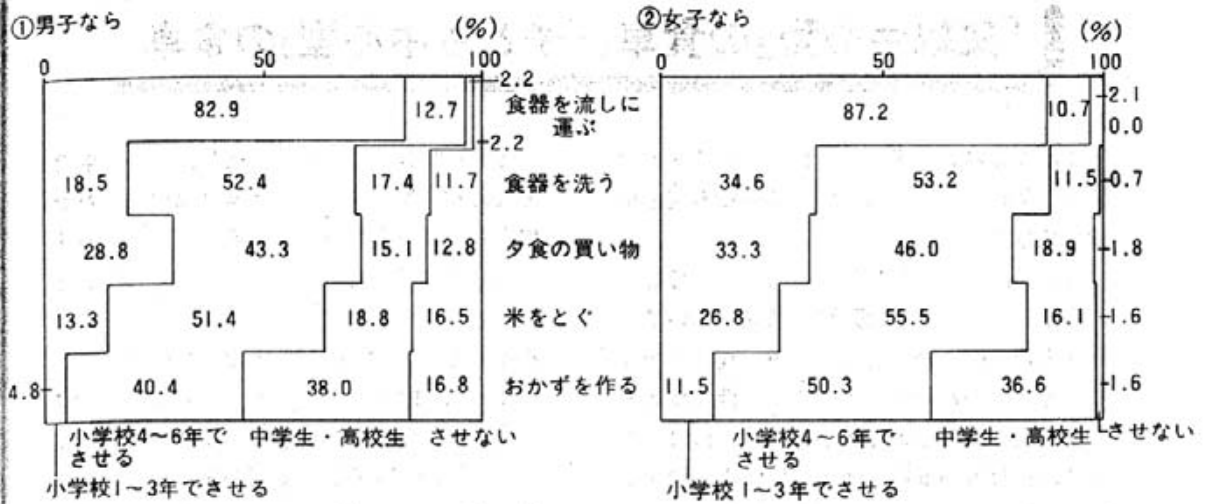
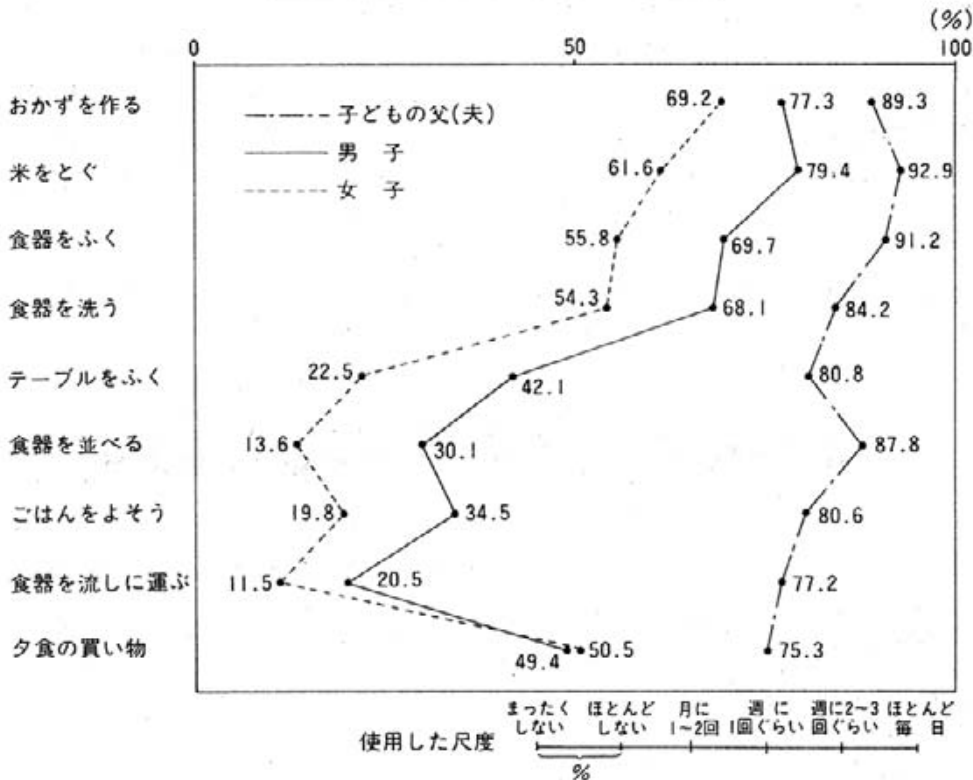


図17・手伝いの実態(母親調査)

子ども
3.8
4.8

子ども、
調査対象
ると、
父親の
おいた
の姿を
ハズバ
リ方が
あまり
の姿を
影が薄
となり、
事をし



ている。そして、ひとり母親のみが、誰の手も借りず、奉仕する相手を夫から子どもに変えて、食事の支度・後片付けに奮戦している。これが、現代の食卓での母親の姿と言えそうである。

手伝いと言っても、食器並べや食器ふきな

どは、数分もあれば終わる。せめて、それくらい子どもたちに手伝わせてもよいのではと思う。しかし、現実を見てきたように、子どもは、母親が準備してくれた食卓につくだけの、まさしく「ゲスト」として、食卓に存在しているのにすぎない。

「父親中心型」の食卓、「子ども中心型」の食卓

これまでのデータから、食卓のメイン・ゲストが父親から子どもに移ってきた事実を指摘してきた。

この傾向を、もう少し長いスパンでとらえるとどうなるのか。図18は、献立について、働き手の父親に合わせるべきか、食べざかりの子どもに合わせるべきかを、三世代比較の形で対比させた結果である。なお、祖母については、母親の推測に基づいている。図が示すように、「父親に合わせるべき」という意見に賛成した割合は、祖母の代では7割に達しているが、子どもの答えでは5割弱に低下している。子ども中心の傾向は、今後ますます強まるのであろうか。

しかし、当然のこととは言え、食卓の風景には家庭による開きが考えられる。そこで父親をメイン・ゲストとしている家庭と、子どもをメイン・ゲストにしている家庭とで、食事の雰囲気やどの程度変わってくるのかを考えてみよう。

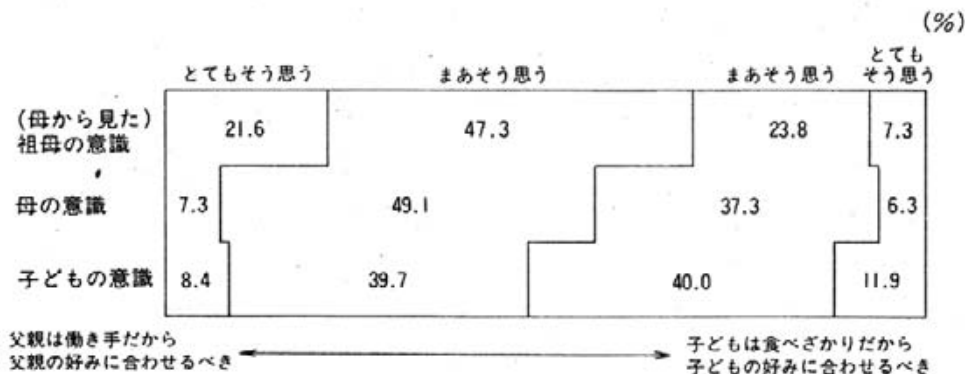
具体的な形としては、父親を、家族の生活を支える主要な働き手であると認め、それを根拠に、父親を尊重している家庭を「父親中心型」、そして、育ちざかりということで、子どもを優先し、「ゲスト」の席に座わらせている家庭を「子ども優位型」と定義づけよう。

まず、食事マナーを、子どもたちが気をつける度合いを比較してみよう。図19に示したように、「父親中心型」の家庭の子どもは、「子ども優位型」の家庭の子どもより、すべての項目で、食事マナーに気をつける割合が高い。

次に、手伝いについて比較してみると、ここでも、「父親中心型」の家庭の子どもの方が実行率が高まる傾向が得られている(表6)。

こう見てくると、「父親中心型」の家庭の方が、きちんとしたしつけをしているように思われてくる。それでは、食事マナーや手伝いのしつけを徹底するには、父親を大切にすればよいのであろうか。しかし、それでは、あまりに安易な結論づけのように思われる。

図18・意識の変遷——献立を誰の好みに合わせるか



「いただきを言う

食事中きた

食事の前に

ものをかむ

残さない

ひじをつし

犬食いをし

食時中ト

好き嫌い

音をたて

食後に歯

よくかん

みんなが

食事中テ

間食をし

① 食

② 食

③ タ

図19・父親中心・子ども優位×食事マナー(子ども調査)

食卓

親を、家族の生
いと認め、それ
いる家庭を「父親
ということ、
席に座わらせて
定義づけよう。
「もたちが気をつ
。図19に示した
自の子どもは、
「もより、すべて
つける割合が高
比較してみると、
家庭の子どもの方
られている(表6)
中心型」の家庭の
しているように
食事マナーや手伝
父親を大切にす
し、それでは、
こうに思われる。

「いただきます」「ごちそうさま」
う
中きたない話をしない
の前に手を洗う
をかむ時は口を閉じる
ない
をついて食べない
いをしない
中トイレに立たない
嫌いをしない
たてない
に歯をみがく
かんで食べる
なが揃ってから食べ始める
中テレビを見ない
をしらない

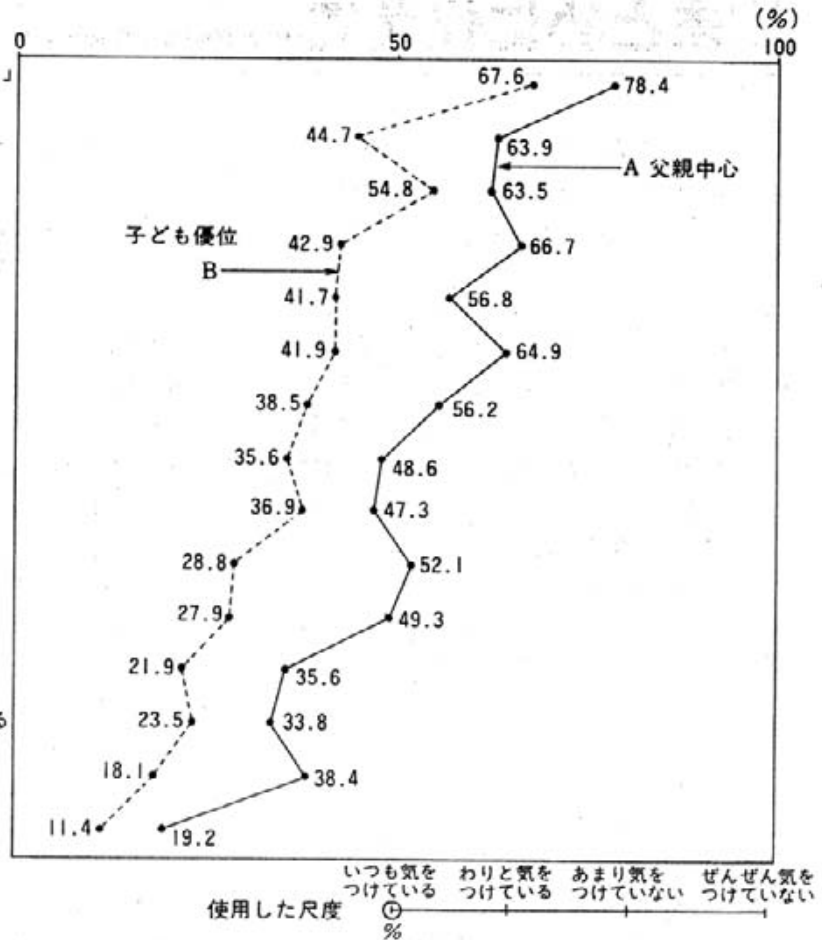
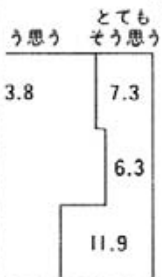


表6・父親中心・子ども優位×手伝いの実態(子ども調査)

か



べざかりだから
みに合わせるべき

① 食器を並べる

	まったく しない	ほとんど しない	月1-2回 に	週1回位	週2-3回	毎日の に
A. 父親中心	9.6 └─20.6─┘	11.0	11.0	13.7	19.2 └─54.7─┘	35.5
B. 子ども優位	13.7 └─30.4─┘	16.7	9.8	11.8	27.5 └─48.0─┘	20.6

② 食器を流しに運ぶ

	まったく しない	ほとんど しない	月1-2回 に	週1回位	週2-3回	毎日の に
A. 父親中心	9.9 └─24.0─┘	14.1	8.5	5.6	15.5 └─61.9─┘	46.4
B. 子ども優位	11.5 └─24.0─┘	12.5	13.5	7.7	15.4 └─54.8─┘	39.4

③ 夕食の買い物

	まったく しない	ほとんど しない	月1-2回 に	週1回位	週2-3回	毎日の に
A. 父親中心	9.6 └─21.9─┘	12.3	17.8	9.6	37.0 └─50.7─┘	13.7
B. 子ども優位	6.7 └─22.9─┘	16.2	19.0	21.0	29.5 └─37.1─┘	7.6

まとめに代えて

小学生ナウVol. 1-9「子どもと朝食」、Vol. 2-3「子どもと夕食」では、子どもたちが、あまり食欲がないまま食卓についている状況を明らかにしてきた。

そこで今回の調査では、やや角度を変え、母親にも調査を実施し、時代的な流れを、分析の視野に含めることにした。

その結果明らかになったのは、食卓の風景が「父親中心型」から「子ども優位型」へと推移している事実であった。

子どもは、現代においても、「養われている」のであり、食卓では「食べさせてもらっている」存在であろう。ところが、現状は、むしろ「食べてやっている」存在に近づきつつある。

今日の豊かな社会においては、おとなから子どもに生きる糧を分け与えるといった意味での食事の意味が薄れてしまうのは、やむをえないことであろう。われわれは、このような環境の下で、たいして空腹でもない子どもを、食卓のメイン・ゲストに迎え、ひたすら食べさせ、飽食状態にしているのかもしれない。

そして、このことが、食事マナーや手伝い

のしつけの後退と関連しているらしいこともすでに述べた。

すでに、特集で触れたように、幸せなことに、現在の日本は食生活の面で恵まれた環境下にある。テレビなどで、飢えに苦しむ子どもたちを見るにつけ、日本が、今後もこうした社会であってほしいと思う。

しかし、子どもたちの状況は、そうした幸せを当然と思いすぎているように見える。そして、親たちも、子どもを甘やかすだけできちんとしたしつけをおこなっている印象を受ける。

この30年ぐらいのうちに、曲りなりにも、日本は豊かな社会の仲間入りをすることができた。しかし、そうした成長が急速だったために、豊かな社会の中でのしつけを体系化できずに現在を迎えている。つまり、かつての「父親中心型」に代わる新しい食事文化を作ることができず、「子ども優位型」のようなけじめのなさを招いている。

したがって、現実をふまえて、食事のしつけをとらえ直す必要があるだろう。具体的には、まず、子どもたちの将来を考慮したい。つまり子どもたちは、いずれ、自分の家庭を持つ

時を迎える
技術や知識
ごはんを作る
ために手伝
実習をさせ
られ
限定
れ
許される
子ども
機会を少
よ
そうし
文化は、「
に、小学
じめをは
し、料理
差を縮め
て迎え入
くて、中
校生にな

ことも、
なこと
に環境
ひ子ど
こうし
した幸
る。そ
けでき
象を受
にも、
とがで
ったた
系化で
つての
を作る
なけじ
のしつ
には、
。つま
を持つ

時を迎える。そうした時を想定して、必要な技術や知識を習得させるのである。となると、ごはんをたく、みそ汁を作る、簡単なおかずを作るなどは不可欠となる。つまり、母親のために手伝うのではなく、自分自身のために、実習をさせるのである。

それと同時に、豊かさはおとな社会の中に限定し、子どもの世界と分離する態度も望まれよう。自分で働いているおとなたちは、許される範囲でぜいたくをしてもよい。しかし、子どもたちは、そうした豊かさに触れる機会を少なくしたい。時には、おとなはステーキ、子どもがハンバーグの夕食があってもよからう。

そうした意味では、これから望まれる食事文化は、「おとな優位型」のように思える。特に、小学生の段階では、おとなと子どものけじめをはっきりさせ、その後、子どもが成長し、料理などを作れるようになったら、その差を縮めて、子どもをおとな社会の一員として迎え入れよう。ただし、そうした年齢は早くて、中学へ入ってから、多くの場合は、高校生になってからであろう。



通知票

放送大学教授 深谷昌志

相対評価の矛盾

このところ、通知票のスタイルが変わり始めている。かつての5段階評価が姿を消して、3段階評価、そして、文章で評価を記述するスタイルが増加している。

確かに、かつての5段階に代表される相対評価は、統計上の問題はないというもの、3の比率が多く、4と5、特に、5を取れる子どもが、クラスの1-2名に限られる。と同時に、誰かが特落ちの形で、1を取るはめになる。しかも、そうした評価が学級単位で行われるので、仮りに、クラスの全員が勉強に精を出したとしても、誰かに1や2をつけねばならないという矛盾におちいる。

さらに、子どもや親たちが、成績にこだわりを持つのを避けたいと、文章表現の形へ移行した気持ちは理解できる。しかし、そうした反面、今の通知票は「まわりくどいことが書かれているだけでわかりにくい」、「子どもの励みにならない」などの声を聞くことが多い。ある程度の学力がついたのはわかるが、特によいか、並みなのか、文章だけではわかりにくい、というのである。

学校の教師たちが、学力差を意識しない教育を心がけているのと対称的に、大手の進学塾や模擬テストなどでは、席次や偏差値があらわに告知される。そのため、子どもたちは、学習塾での評価に信頼を置きがちになる。

知事臨席の大試験

山川均の自伝の中に

「このころ教場のカモイには成績の順で名

札がかけられていた。ところが、高等科の3年の頃、この名札に異変がおきた。というのは、試験の採点の方法が変わったためだった。それまでは、すべての学科の平均点で成績がきまったのだが、こんどは、学科のほかに操行点というものができ、学校の平均点と操行点とを加えて二分したもので成績がきめられることになった。」(明治20年、岡山県の明倫小入学、「山川均自伝」)

の記述が見られる。山川の場合、操行点がよくないので、席次が3番に下がったとの記述がつづく。また、高群逸枝は、

「明治34年4月、私は一番で二年に進級した。ついでに言えば、私は高小を出るまで、例外的にある事件一有力者の子をえこひいきした…引用者注一によっていちど二番になったことをのぞけば、首席で通したのだった」(明治32年、熊本県の久具小入学、高群逸枝「火の国の女の日記」上)

と回想している。小学校段階でも席次がつけられ、子どもたちも、その席次を意識していたことを示す例証となろう。

しかし、歴史をもう少しさかのぼると、学級内での席次などより、厳しい試験のスタイルが浮かんでくる。

「永山県令が係官を多数従えて臨席し、各校の首座教員や学区取締も威儀を正して居並んだ。試験場は緊張し、いかめしさに圧せられた感じがした。そして試験成績の優等生には県令みずから賞品賞状を授与した」

と、『新潟県教育百年史』は、明治9年に実施された「合衆試験」の様子を紹介しているが、新潟に限らず、各県でも、同じ年に、藩主の

目 志

等科の
いうの
だった。
成績が
かに操
(と操行
められ
の明倫
点が高
の記述
進級し
まで、
ひいき
になっ
った」
群逸枝
につけ
してい
と、学
のスタイ
し、各
て居並
圧せら
生には
に実施
るが、
藩主の

臨席した藩学の試験を連想させるような試験を実施している。

明治14年に千葉県で制定された小学校生徒試験規則をモデルにして、試験制度の概要を紹介すると、以下のとおりとなる。

- 1 試験は小試験と大試験とに分れる。
- 2 小試験は、5週間に一度、学務委員が立会い、首席訓導が出題する。
- 3 定期試験は、年に2回、教務課員、または師範学校教員が立会い、口頭試問を行う。
- 4 試験の結果が5割以上を合格とし、8割以上は優等と賞状を与える。

なお、明治19年の規則改正で、①小試験は年に3回、教員が出題 ②大試験は年1回実施する、学務課員または師範教員が立会う ③合格は60点以上(『千葉県教育史』第2巻)となるなど、具体的な方法は変化がみられるが、県の係官が出席し、口答試問の形で進級を決める「大試験」制は受けつがれている。

そして、福島県鹿瀬小を例にとると、明治15年は春と秋を合わせて、103名が受験し合格者は48名、16年は138名中119名、さらに、17年は180名中171名と、合格者の比率は高まっていったが、それでも、大試験を受ける子ども

たちの緊張は少なくなかった。

なお、秋田県加茂青砂小の試験問題を紹介すると、

算術科、3年生

- 1 168を12分せよ
- 2 88銭8厘を42分せよ
- 3 217を23分せよ
- 4 3銭3厘を11分せよ

作文

- 1 猿の記事
- 2 初かつおを贈る文

である。

しかし、こうした大試験に対し、

「斯ク一所ニ会シ一日ニ施行スルコトナレバ黎明(時トシテハ鷄鳴ヲ聞ケバ起キ出ツ)ヨリ夜半ニ及ブコトシバシバナリ」

「全校生徒式ハ一学年生徒ノ試験ハ必ず一日間ニ結了セシメン為メニ早朝ヨリ出デテ時刻ニ掃ルーノ請負事業ノ如シ、薄弱ナル生徒ノ頭腦ヲ苦悶セシムル」(『千葉県教育百年史』3巻)

などの意見が、教師サイドからあがるようになり、文部省は、明治27年9月

「点数ニ依リテ每期席順ヲ上下シ又ハ賞与ヲ与フル等過度ニ生徒ノ神経ヲ刺衝スルノ弊



アリ、此レ独り普通教育ノ主義ヲ誤ルノミナ
ラズ亦生徒ノ体育ヲ実スルモノナリ」
を骨子とする訓令を發し、試験制度の改善に
のり出している。その後、明治33年の小学校
令改正で、進級や卒業のための試験は廃止と
なり、落第が実質上、姿を消すことになった。

学力中心の評価

しかし、落第はなくなったものも、甲乙丙
に席次を付加する形の通知票は、その後も、
評価の標準的なスタイルとなった。

「私は生れつき不器用で、図工、工作、体
操は甲を取れなかったのだが、図工が写生に
なった時……始めて甲上を貰ったのだった」
(大正3年、渋谷第一小入学、大岡昇平『幼
年』)

「成績一番の鯨井孝一郎を中心とする優秀
生とそれに準ずる成績のいい者が、なんとな
く一グループをつくっていて、私もその仲間
だった」「私は唱歌をのぞいては、病弱だった
から体操は乙だがあとの全部は甲の成績だ
った」(大正13年、東京府下の尾久西小入学、加
太こうじ『少年画家ひとり町をいく』)

特に、大正以降、旧制中学入試が、小学生
に重くのしかかるようになり、補習教育が行

われ始めたので、通知票の成績をよくするこ
とが大事になった。

「急造のエンダラ中学なら無試験同様に入
学できたが、やっぱり有名校へ進みたい」
小学6年の2学期から、受験準備教育が始
まり、「朝は六時登校で九時までの三時間、
放課後は三時から五時まで二時間、他の生徒
たちより多くの特訓を受けるのであった。課
目は、読み方(国語)と算術(算数)の2つだ
った」(大正元年、東京府下西町小入学、鹿島孝
二『大正の下谷っ子』)

また、昭和の話になるが、安田武は、
「一年生の頃、全学年総代だった私の成績
は、その後、学年が上がる度に下がる一方、
それでも、まァ、どうやら、クラスで6、7
番ぐらいのところにはいた。だから、池五(池
袋第五小)の一学期の通信簿で、席次が十九
番と知った時には、思わず愕然」

「文部省がたびたび通達を出して、受験の
ための居残り授業を禁止していた。にもか
かわらず、私たち六年生は、日の暮れ方、裏門
からこっそり抜け出すやうに下校するのが、
いつものことだった」毎月5科目の試験が加
わる他、「算術、読方、理科、地理、歴史、
要するに、上級校の受験科目だけの答案を書



かされる
集鴨の小
と回想し
こうし
とでも言
「小学
教科ノ辛
トナク児
キコト
ル所ノ如
ル児童ヲ
ノ勉強ヲ
ノ外ナラ
森県教育
のような
のものが
そうし
「私が
学期ごと
ころが、
ることを
紙一枚に
春の身体
態度につ
た」。その
に席次も
下も知ら
野県飯田
時代』)
と、珍し
通知票の
展開した
みられた
そのもの
しただけ
った。
この、
治以来、
競い合
しの記

くするこ
司様で入
こい」
教育が始
三時間、
他の生徒
った。課
2つだっ
鹿島孝
よ、
私の成績
る一方、
で6、7
池五(池
大が十九
受験の
こもかか
方、裏門
るのが、
試験が加
歴史、
答案を書

かされる」授業だった(昭和4年、東京府下
巣鴨の小学校入学、安田武『昭和東京私史』)
と回想している。

こうした受験の過熱を背景とした成績競争
とでも言うべき状況に対し、各県では、

「小学校ニ於テ各学年ノ課題ノ修了若ハ全
教科ノ卒業ヲ認ムルニハ別ニ試験ヲ用フルコ
トナク児童平等ノ成績ヲ考慮シテ之ヲ定ムベ
キコトハ小学校施行規則第23条ニ規定セラル
ル所ノ如シ、是レハ身体ノ発達未ダ十分ナラザ
ル児童ヲシテ徒ニ競争心ニ駆ラレ一時ニ過度
ノ勉強ヲ為スガ如キコトナカラシメントスル
ノ外ナラズ」(大正2年、青森県知事訓示『青
森県教育史』第4巻)

のような訓示などを発しているが、通知票そ
のものが大きく変わることはなかった。

そうした中で、古島敏雄は、

「私が入学した一年次には通信簿があった。
学期ごとに10点満点の採点がついていた。と
ころが、二年生になると成績を父兄に知らせ
ることを止めて、通知票という三つ折にした
紙一枚になってしまった。通知される内容も
春の身体検査の結果と出欠状況、それに学習
態度についての担任の先生の短評だけになっ
た」。その結果、「成績が記されないことととも
に席次もついていないので、組内の成績の上
下も知らない生活になった」(大正7年、長
野県飯田小入学、古島政雄『子供たちの大正
時代』)

と、珍しい体験を書き綴っている。こうした
通知票の改善は、いわゆる大正新教育運動を
展開した成城学園などのいくつかの学校で試
みられたものの、その動きは、大正自由教育
そのものと同じように、いわば点として散在
しただけで、大きな流れに拡がることはなか
った。

このように見てくると、日本の学校は、明
治以来、子どもたちの学力を、甲乙丙の形で
競い合わせる場で、通知票は、競争をした証
しの記録表のように思われてくる。

欧米の通知票

飯島美耶子さんの『ニューヨーク郊外の学
校で』によると、このお子さんの通った学校
では、日本の5段階評価にあたるA～Eの他



に、努力の程度に応じて、1=著しい、2=
普通、3=わずかに認められる、4=基準以
下の形で示されるので、A3=成績はよいが
努力を欠く、C1=学力は普通だが、勉強は
努力をしているとなる。客観評価に本人の努
力を加味したもので、日本の学校でも実施し
ている所があるが、これは、通知票を充実さ
せるためのひとつの形であろう。

また、ヴァージニアの学校へ子どもを通わ
せた白井夫婦の体験では、E=一貫して優秀、
P=進歩が認められる、X=この分野では不
可の評価と同時に、

「アキコは、来週から3段階のレベルの教
科書に入ることになっている。彼女の文章の
把握力は優れている。全く意味のわからない



この調査
からじゆ。

●は
あ

●そ

① はじ

1)

2)

3)

4)

言葉にぶつかった時にも、今までに習った知識を使ってよく努力している。彼女はまじめに静かに勉強する子供だ」(白井厚・堯子『アメリカ、教育、女性、歴史』)

のような暖かいメッセージが担任から寄せられていたと言う。評価は評価として、このように、パーソナルな励ましの言葉を記するのも通知票の望ましいスタイルであろう。

また、イギリスの例になるが、ロンドン郊外の学校に子どもを通わせた北詰由貴子さんの体験によれば、この学校では、修業式の時に「学年を通じての一番の紳士」「水泳二百メートル以上」「自転車の安全な乗り手」などの賞が図書券と同時に贈られたと言う。(北詰由貴子『教育ママ落第』)

このように、学力以外の面に着目して、子

どもたちを励ますことも重要な方法であろう。

特に、このところ、日本の学校では、学力差を意識させないことに留意するあまりに、子どもたちの平均化へ進みすぎている印象を受ける。しかし、これは、消極的な対応で、より積極的な方法としては、子どもたちの持つ長所を伸ばす方向が考えられる。つまり、このイギリスの場合のように、多角的な尺度を用意して、個々の子どもを励ます方法である。そのためには、教師自身が、子どもに対して幅広い見方ができることが前提となろう。

通知票は、学校と家庭を結ぶ大事なかけ橋の役目をしている。それだけに、通知票のあり方に、もっと工夫があってもよいという気持ちが出てならない。

ちようさのおねがい 「子ども用」

この調査は、全国のたくさんの友だちにおねがいで、生活のようすを調べるためのものです。はじめからじゆんに、あなたの思った通りのことを答えて下さい。よろしくおねがいます。

あなたは——→ (4年・5年・6年) (男・女)

●はじめに、答え方の例です

あなたはカレーライスが好きですか？

とても わりと どちらでも わりと とても
すき すき ない すき さい
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

もし、あなたが、「わりとすき」だったら、このように○をつけて下さい。

●それではしつもんします。よく読んで答えて下さい。

①はじめに、あなたの家の食事の仕方についておたずねします。

1) 夕食は、全員そろって食べますか

ほとんど 週に3~4回 週に1~2回 月に1~2回 まったく
毎日そろ そろ そろ そろ ない
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

2) お父さんの帰りが少しおくれる時、どのくらいの長さなら待っていますか

1時間以上 1時間くらい 30分くらい 15分くらい ぜんぜん
でもまつ ならまつ ならまつ ならまつ またない
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

3) (おつまみなど)お父さんやおとなだけ、おかずの数が多いことがありますか

ほとんど 週に 週に 月に まったく
毎日 3~4回 1~2回 1~2回 ない
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

4) ふだん、こんだては、だれのこのみを中心に決められていると思いますか。次の中から、ひとつだけ○をつけてください。

1. 子どもの食べたいものを中心に決められていることが多いように思う
2. お父さんの食べたいものを中心に
3. お母さんの食べたいものを中心に
4. おとな用、子ども用、それぞれの好みに合わせて、べつべつに決められていることが多いように思う

よであらう。
では、学力
あまりに、
る印象を
な対応で、
もたちの持
つまり、
的な尺度
す方法であ
子どもに対
是となろう。
事なかけ橋
通知票のあ
いという気

5) ふだん、食事をするへやに、テレビはありますか

1. ある
2. べつのへやにあるが、食事をするへやから見ることができる
3. 食事をするへやでは、テレビを見ることができない

6) a. あなたの家では、ふだん食事中に、テレビをつけていますか

① 朝食の時..... $\frac{\text{いつもつけている}}{1} - \frac{\text{わりとつけている}}{2} - \frac{\text{ときどきつけている}}{3} - \frac{\text{たまにつけることもある}}{4} - \frac{\text{ぜったいつけない}}{5}$

② 夕食の時..... $\frac{\text{いつもつけている}}{1} - \frac{\text{わりとつけている}}{2} - \frac{\text{ときどきつけている}}{3} - \frac{\text{たまにつけることもある}}{4} - \frac{\text{ぜったいつけない}}{7}$

b. 食事中に、テレビを見ることについて、特にきまりはありますか

1. 食事中は、ぜったい見ないと決まっている
2. どうしても見たい番組がある時だけ見ることになっている
3. 特にきまりはないが、見たいものがある時につけている
4. 何となく、いつもつけている

7) あなたの家では、ふだん食事をする時、家ぞくのすわる席は、それぞれ決まっていますか

1. 決まっている
2. だいたい決まっている
3. 特に決まっていない

8) おかまやみそしるのなべに、一番近い席には、だれがすわりますか

1. 子ども
2. お父さん
3. お母さん
4. その他の家ぞく
5. 特に決まっていない

9) ごはんをよそうのは、だれですか

1. 子ども
2. お父さん
3. お母さん
4. その他の家ぞく
5. 特に決まっていない

10) ごはんをよそうじゅんばんはどうなっていますか

1. お父さんから先によそう
2. 年上の家ぞくからよそう
3. 男からよそう
4. 子どもからよそう
5. じゅんばんは、特に決まっていない

2) あなた

1) 1

2) 2

3) 3

4) 4

5) 5

6) 6

7) 7

8) 8

9) 9

3) それ

1) 1

2) 2

3) 3

4) 4

5) 5

6) 6

7) 7

8) 8

9) 9

4) あい

1

2

3

4

② あなたのお父さんは、つぎのことをどのくらいしていますか。

	まったく しない	ほとんど しない	月に 1~2度	週に 1回くらい	週に 2~3度	毎日の ようにする
1) 夕食の買い物……	1	2	3	4	5	6
2) 米をとぐ……	1	2	3	4	5	6
3) おかずをつくる……	1	2	3	4	5	6
4) ごはんをよそう……	1	2	3	4	5	6
5) 食器をならべる……	1	2	3	4	5	6
6) 食後、流しに 食器をはこぶ	1	2	3	4	5	6
7) テーブル (おぜん)をふく	1	2	3	4	5	6
8) 食器をあらう……	1	2	3	4	5	6
9) 食器をふく……	1	2	3	4	5	6

③ それでは、あなたはつぎのことをどのくらいしますか。

	まったく しない	ほとんど しない	月に 1~2度	週に 1回くらい	週に 2~3度	毎日の ようにする
1) 夕食の買い物……	1	2	3	4	5	6
2) 米をとぐ……	1	2	3	4	5	6
3) おかずをつくる……	1	2	3	4	5	6
4) ごはんをよそう……	1	2	3	4	5	6
5) 食器をならべる……	1	2	3	4	5	6
6) 食後、流しに 食器をはこぶ	1	2	3	4	5	6
7) テーブル (おぜん)をふく	1	2	3	4	5	6
8) 食器をあらう……	1	2	3	4	5	6
9) 食器をふく……	1	2	3	4	5	6

④ あなたの家では、つぎの食器は、それぞれだれのものか決まっていますか。

	ひとりひとり きまっている	おとな用 子ども用くらい きまっている	男用、女用 くらい きまっている	ぜんぜん きまっていない
1) ちゃわん……	1	2	3	4
2) はし……	1	2	3	4
3) おわん……	1	2	3	4
4) ゆのみ……	1	2	3	4

⑤ もう少し、食事の様子についておしえて下さい。

1) ふだん、夕食はどのくらい時間がかかりますか

a. 月～金曜日 () 時間 () 分くらい

b. 土、日曜日 () 時間 () 分くらい

2) お母さんは、特にお父さんには、いつも一番おいしそうなところを、選んでもりつけているようですか。

- 1. いつもそうしているようだ
- 2. わりとそうしているようだ
- 3. まあそうしているようだ
- 4. 特に気をつけてはいないようだ

3) 夕食の時、中心になって話をするのはだれですか

- 1. たいてい子ども
- 2. たいていお父さん
- 3. たいていお母さん
- 4. お母さんと子ども
- 5. お母さんとお父さん
- 6. お父さんと子ども
- 7. ほとんど話さない

4) 食事の時のふんい気について、もっともあてはまるところに○をつけて下さい

- a. よくしゃべる…… 1 — ^{とても}2 — ^{まあ}3 — ^{まあ}4 ……だまっている
- b. にぎやか…… 1 — 2 — 3 — 4 ……しずか
- c. 楽しい…… 1 — 2 — 3 — 4 ……気づまり

⑥ あなたは、つぎのようなことについてどう思いますか。あなたの気持ちに近い方に○をつけて下さい。

- 1) お父さんは一番働いているのだ ^{とても} ^{まあ} ^{まあ} ^{とても} 子どもは育ちざかりなのだから
から、こんだては、お父さんが 1 — ^{とても}2 — ^{まあ}3 — ^{まあ}4 ……たくさん食べられるようになる
食べたいものに合わせる ……よく 食べたいものを作る
- 2) ふだん、あまりぜいたくなものは ¹ — ² — ³ — ⁴ 少しくらいお金がかかっても、
食べない方がよい ……できるだけおいしいものを食べる
ほうがよい
- 3) 少しぐらい食べる時間が、おそく ¹ — ² — ³ — ⁴ 家ぞくは、それぞれのつごうの
なったり早くなったりしても家 ……いいときに、ばらばらに食事を
ぞく全員そろって食事をしたい ……していい
- 4) 台所の仕事は女の仕事だから、 ¹ — ² — ³ — ⁴ 台所の仕事は、男でも女でも、
男は手伝わなくてもよい ……時間のあるほうがやる

- 5) 食事の時は、なるべくおしゃべりとてもをしないで、静かに食べた方がそう思うよい 1—2—3—4 食事の時は、なるべくにぎやかに食べたほうがとてもいい
- 6) 食事は、とにかくおなかがいっまあぱいになることがそう思うだいじだ 1—2—3—4 食事は、おなかがいっぱいになることより、おいしく楽しく食べるまあことが大切だ

7) お手伝いについておたずねします。

1) 食事のお手伝いは、いつごろからしたほうがよいと思いますか

a. 男の子なら (女の子も答えて下さい)

- | | | | | | |
|-----------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
| | 小学校1~3年に
なったら、した
ほうがよい | 小学校4~6年に
なったら、した
ほうがよい | 中学生に
なったら、した
ほうがよい | 高校生に
なったら、した
ほうがよい | べつに
しなくても
いい |
| ① 食器を流しに
はこぶ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 食器をあらう | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 夕食のかいもの | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 米をとぐ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ おかずをつくる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

b. 女の子なら (男の子も答えて下さい)

- | | | | | | |
|-----------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
| | 小学校1~3年に
なったら、した
ほうがよい | 小学校4~6年に
なったら、した
ほうがよい | 中学生に
なったら、した
ほうがよい | 高校生に
なったら、した
ほうがよい | べつに
しなくても
いい |
| ① 食器を流しに
はこぶ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 食器をあらう | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 夕食のかいもの | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 米をとぐ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ おかずをつくる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

2) 男の子がお手伝いをする事について、あなたはどのように思いますか。あなたの気持ちに近いものひとつに○をつけてください。

1. 家の仕事は女がするものだから、男の子は特にしなくてもいい
2. 家の仕事のたいへんさがよくわかるように、男の子もいろいろしたほうがよい
3. おとなになってから、一人ぐらしをする時のために、かんたんな食事をつくったり、あとかたづけができるようになっておいたほうがよい
4. おとなになって、男も女もかんけいなく、家の仕事ができるように、なるべくいろいろしておいたほうがよい

(これで終わりです。長い間どうもありがとうございます。)

単位：サンプル数以外はパー

	4年	253	120	133			
	5年	334	173	161			
	6年	378	199	179			
	男子	492					
	女子	473					
食 事 の 仕 方	1. ほとんど毎日せろう	32.4	30.5	34.2	32.1	35.6	29.9
	2. 週に3、4回せろう	26.4	25.4	27.4	27.8	24.6	27.7
	3. 週に1、2回せろう	29.8	31.8	27.8	26.2	32.0	30.0
	4. 月に1、2回せろう	8.2	9.0	7.4	9.5	4.8	10.0
	5. まったくない	3.2	3.3	3.2	4.4	3.0	2.9
	1. 1時間以上でも待つ	8.8	9.7	7.9	12.3	9.5	5.0
	2. 1時間ぐらいなら待つ	17.4	14.6	20.3	17.3	18.5	16.0
	3. 30分ぐらいなら待つ	28.6	27.4	29.9	28.1	27.7	29.9
	4. 15分ぐらいなら待つ	13.3	12.2	14.3	12.3	14.5	12.0
	5. ぜんぜん待たない	31.9	36.1	27.6	30.0	29.8	35.0
	1. ほとんど毎日	20.4	20.3	20.5	24.2	20.4	17.0
	2. 週に3、4回	15.4	16.2	14.5	15.5	19.2	11.0
	3. 週に1、2回	22.3	21.1	23.7	23.8	19.8	24.0
	4. 月に1、2回	18.0	18.4	17.5	13.1	20.8	18.0
	5. まったくない	23.9	24.0	23.8	23.4	19.8	27.0
	1. 子どもの食べたいもの中心	59.3	56.1	62.5	55.7	56.5	64.0
	2. 父親の食べたいもの中心	10.5	10.0	10.9	7.7	13.1	10.0
	3. 母親の食べたいもの中心	6.1	7.5	4.8	6.0	6.7	5.7
	4. おとな用子ども用別々	24.1	26.4	21.8	30.6	23.7	20.0
	1. ある	64.4	61.7	67.3	65.2	62.2	65.4
	2. 別の部屋にあるが食堂から見られる	19.1	21.0	17.1	17.4	21.6	18.1
	3. 食堂ではテレビは見られない	16.5	17.3	15.6	17.4	16.2	16.5
	1. いつもつけている	36.3	35.6	37.2	29.8	36.7	40.1
	2. わりとつけている	14.8	15.5	14.0	13.1	17.4	13.6
	3. ときどきつけている	9.9	10.4	9.3	9.9	10.2	9.6
4. たまにつけることもある	12.7	11.6	13.8	15.1	11.1	12.5	
5. ぜったいつけない	26.3	26.9	25.7	32.1	24.6	24.2	
1. いつもつけている	33.0	36.1	29.7	29.2	31.0	36.8	
2. わりとつけている	23.7	23.7	23.9	22.7	24.6	23.7	
3. ときどきつけている	14.0	12.1	15.9	15.5	14.5	12.8	
4. たまにつけることもある	14.5	13.1	15.9	16.7	15.7	12.0	
5. ぜったいつけない	14.8	15.0	14.6	15.9	14.2	14.7	
1. 食事中はぜったい見ない	14.8	14.7	14.8	15.9	13.8	14.9	
2. どうしても見たい番組だけ	19.0	20.0	18.0	26.5	19.8	13.1	
3. 特に決まりはなく見たい時に	39.4	37.3	41.6	28.6	41.8	44.8	
4. 何となくいつもつけている	26.8	28.0	25.6	29.0	24.6	27.2	
1. 決まっている	59.2	54.7	64.0	57.0	66.9	54.0	
2. だいたい決まっている	31.2	32.4	29.9	30.0	26.8	35.9	
3. 特に決まっていない	9.6	12.9	6.1	13.0	6.3	10.1	
1. 子ども	6.5	6.8	6.2	9.7	5.2	5.6	
2. お父さん	3.6	4.7	2.4	4.9	4.8	1.6	
3. お母さん	75.7	73.6	77.9	70.1	78.8	76.8	
4. その他の家族	2.6	2.5	2.8	3.6	1.5	2.9	
5. 特に決まっていない	11.6	12.4	10.7	11.7	9.7	13.1	

はパーセン

		1. 子ども	10.4	6.5	14.6	8.6	10.3	11.7
		2. お父さん	0.9	1.3	0.4	2.5	0.3	0.3
		3. お母さん	61.5	66.1	56.5	60.6	64.0	59.7
		4. その他の家族	2.1	1.9	2.4	5.3	0.6	1.4
		5. 特に決まっていない	25.1	24.2	26.1	23.0	24.8	26.9
29.1		1. お父さんから	23.3	19.7	27.0	15.2	27.6	25.1
27.2		2. 年上の家族から	4.9	3.9	5.9	4.0	6.0	4.3
30.6		3. 男から	1.5	2.3	0.6	2.4	1.2	1.1
10.4		4. 子どもから	14.4	13.1	15.7	18.0	11.1	14.7
2.7		5. 特に決まっていない	55.9	61.0	50.8	60.4	54.1	54.8
5.6		1. まったくしない	34.0	35.3	33.0	35.0	33.4	34.2
16.5		2. ほとんどしない	23.5	24.3	22.5	20.1	26.5	23.4
29.9		3. 月に1度	16.5	15.4	17.6	11.6	15.4	20.4
12.8		4. 週に1回ぐらい	12.5	10.8	14.1	12.4	10.2	14.4
35.2		5. 週に2、3度	12.0	12.3	11.7	18.5	13.3	6.5
17.8		6. 毎日のようにする	1.5	1.9	1.1	2.4	1.2	1.1
11.9		1. まったくしない	61.9	62.1	61.7	60.1	59.8	64.6
24.0		2. ほとんどしない	22.7	21.3	24.0	19.8	26.5	21.5
18.9		3. 月に1、2度	6.3	6.3	6.3	8.1	6.5	4.9
27.4		4. 週に1回ぐらい	3.4	4.0	2.8	3.6	1.9	4.6
64.3		5. 週に2、3度	3.9	4.0	3.9	5.6	3.4	3.3
10.0		6. 毎日のようにする	1.8	2.3	1.3	2.8	1.9	1.1
5.7		1. まったくしない	42.0	43.4	40.4	42.7	40.4	42.6
20.0		2. ほとんどしない	24.1	23.0	25.4	22.5	23.7	25.8
65.4		3. 月に1、2度	15.0	16.7	13.3	10.0	18.1	15.8
18.1		4. 週に1回ぐらい	8.3	6.9	9.8	8.8	7.2	9.0
16.5		5. 週に2、3度	8.0	6.9	9.1	12.0	8.1	5.2
40.1		6. 毎日のようにする	2.6	3.1	2.0	4.0	2.5	1.6
13.6		1. まったくしない	46.3	47.4	45.2	42.8	43.1	51.3
9.6		2. ほとんどしない	24.0	22.8	25.4	22.6	25.5	24.0
12.5		3. 月に1、2度	10.9	10.0	11.7	11.7	11.5	9.5
24.2		4. 週に1回ぐらい	7.3	6.9	7.8	6.0	9.0	6.8
36.8		5. 週に2、3度	9.4	10.4	8.2	13.7	8.7	7.0
23.7		6. 毎日のようにする	2.1	2.5	1.7	3.2	2.2	1.4
12.8		1. まったくしない	54.1	55.4	52.8	52.1	51.0	57.9
12.0		2. ほとんどしない	24.0	23.3	24.7	23.0	26.1	22.8
14.7		3. 月に1、2度	9.7	10.1	9.2	9.8	9.7	9.5
14.9		4. 週に1回ぐらい	4.9	3.8	6.1	5.7	5.0	4.3
13.1		5. 週に2、3度	5.3	4.9	5.7	6.1	6.3	4.1
44.8		6. 毎日のようにする	2.0	2.5	1.5	3.3	1.9	1.4
27.2		1. まったくしない	46.8	49.1	44.4	45.9	43.0	50.6
54.0		2. ほとんどしない	22.5	19.8	25.2	21.7	23.2	22.4
35.9		3. 月に1、2度	8.6	9.2	8.0	8.0	9.1	8.6
10.1		4. 週に1回ぐらい	5.2	5.6	4.8	4.8	5.3	5.4
5.6		5. 週に2、3度	8.6	7.3	10.0	8.8	10.0	7.3
1.6		6. 毎日のようにする	8.3	9.0	7.6	10.8	9.4	5.7
76.8		1. まったくしない	44.4	47.4	41.4	41.5	43.2	47.4
2.9		2. ほとんどしない	23.2	21.8	24.7	21.7	22.2	25.2
13.1		3. 月に1、2度	11.2	10.6	11.8	10.4	10.6	12.2
		4. 週に1回ぐらい	7.7	7.5	7.9	8.4	8.4	6.8
		5. 週に2、3度	9.2	7.9	10.5	12.4	10.0	6.2
		6. 毎日のようにする	4.3	4.8	3.7	5.6	5.6	2.2

3	子どもの手伝い	おかずを作る	1. まったくしない	54.7	57.9	51.3	51.1	54.5			
			2. ほとんどしない	19.7	17.0	22.5	22.5	18.2			
			3. 月に1、2度	10.4	10.5	10.4	8.4	11.3			
			4. 週に1回ぐらい	6.5	6.9	6.1	6.0	6.0			
			5. 週に2、3度	6.3	4.8	7.8	8.8	7.2			
			6. 毎日のようにする	2.4	2.9	1.9	3.2	2.8			
			おはんをよそう	1. まったくしない	63.0	63.4	62.8	59.1	59.7		
				2. ほとんどしない	19.8	18.5	21.1	21.7	20.7		
				3. 月に1、2度	6.4	7.5	5.2	4.8	8.7		
				4. 週に1回ぐらい	4.3	5.4	3.1	5.2	3.1		
				5. 週に2、3度	4.4	3.3	5.4	6.8	5.3		
				6. 毎日のようにする	2.1	1.9	2.4	2.4	2.5		
				食器を並べる	1. まったくしない	6.6	9.1	4.0	8.8	6.9	
					2. ほとんどしない	17.1	19.4	14.8	17.3	14.4	
					3. 月に1、2度	19.3	22.3	16.3	15.7	21.1	
					4. 週に1回ぐらい	18.0	17.9	18.0	12.0	18.9	
					5. 週に2、3度	31.2	26.8	35.7	35.8	31.5	
					6. 毎日のようにする	7.8	4.5	11.2	10.4	7.2	
					流しに食器を運ぶ	1. まったくしない	38.5	52.6	23.9	48.0	36.8
						2. ほとんどしない	23.7	23.1	24.3	19.6	25.4
						3. 月に1、2度	14.9	11.8	18.1	9.5	15.9
						4. 週に1回ぐらい	10.0	5.8	14.3	11.4	8.7
						5. 週に2、3度	9.4	5.0	14.1	8.6	10.5
						6. 毎日のようにする	3.5	1.7	5.3	2.9	2.7
夕食にかかる時間	1. まったくしない	37.1				52.4	21.3	48.4	32.8		
	2. ほとんどしない	28.8				23.9	33.8	27.0	27.6		
	3. 月に1、2度	17.6				14.9	20.4	12.3	20.4		
	4. 週に1回ぐらい	7.9				3.9	12.1	6.3	7.8		
	5. 週に2、3度	7.1				3.3	11.1	4.4	10.2		
	6. 毎日のようにする	1.5				1.6	1.3	1.6	1.2		
	がいくか	1. まったくしない	7.5			10.5	4.5	9.6	7.2		
		2. ほとんどしない	13.8			18.3	9.1	17.9	11.4		
		3. 月に1、2度	16.3			21.3	11.0	12.4	19.9		
		4. 週に1回ぐらい	14.8			15.0	14.6	15.5	13.9		
		5. 週に2、3度	29.0			24.0	34.3	30.3	27.1		
		6. 毎日のようにする	18.6			10.9	26.5	14.3	20.5		
		がいくか	1. まったくしない	10.8		16.9	4.6	14.3	8.9		
			2. ほとんどしない	13.6		16.5	10.6	14.3	12.5		
			3. 月に1、2度	12.4		15.0	9.8	11.8	13.8		
			4. 週に1回ぐらい	11.6		12.5	10.6	8.6	13.8		
			5. 週に2、3度	25.9		21.6	30.4	24.5	26.8		
			6. 毎日のようにする	25.7		17.5	34.0	26.5	24.2		
			がいくか	1. まったくしない	8.5	13.5	3.4	9.6	8.0		
				2. ほとんどしない	12.6	15.9	9.2	14.0	9.8		
				3. 月に1、2度	11.4	13.9	8.8	12.4	15.7		
				4. 週に1回ぐらい	8.5	7.0	10.1	9.6	7.7		
				5. 週に2、3度	18.1	15.9	20.1	20.0	19.1		
				6. 毎日のようにする	40.9	33.8	48.4	34.4	39.7		

5	57	1. まったくしない	11.0	16.6	5.2	10.6	8.8	12.7
2	19	2. ほとんどしない	14.0	19.7	8.2	18.2	12.7	12.4
3	10	3. 月に1、2度	12.9	14.7	11.0	9.8	18.2	10.3
0	7	4. 週に1回ぐらい	14.5	15.1	13.8	12.2	17.6	13.2
2	3	5. 週に2、3度	26.3	21.3	31.4	30.1	23.0	26.8
8	1	6. 毎日のようにする	21.3	12.6	30.4	19.1	19.7	24.6
7	68	1. まったくしない	25.8	38.5	12.6	27.4	21.9	28.1
7	17	2. ほとんどしない	27.5	32.5	22.2	27.1	28.9	26.3
7	5	3. 月に1、2度	18.6	14.5	22.9	16.9	20.7	18.0
1	4	4. 週に1回ぐらい	11.0	6.6	15.6	10.9	10.6	11.5
3	1	5. 週に2、3度	12.4	5.0	20.1	12.5	14.6	10.5
5	1	6. 毎日のようにする	4.7	2.9	6.6	5.2	3.3	5.6
9	4	1. まったくしない	30.7	42.9	18.2	31.2	27.0	33.6
4	19	2. ほとんどしない	24.1	26.4	21.6	19.6	25.2	26.1
1	20	3. 月に1、2度	15.2	14.5	15.8	16.0	17.9	12.3
9	21	4. 週に1回ぐらい	11.0	5.9	16.2	10.4	12.1	10.4
5	27	5. 週に2、3度	12.4	7.6	17.5	14.0	14.2	9.9
2	6	6. 毎日のようにする	6.6	2.7	10.7	8.8	3.6	7.7
8	33	1. 一人一人決まっている	77.8	73.1	83.0	71.6	76.6	83.2
4	24	2. 大人用、子供用ぐらい決まっている	9.0	9.6	8.3	12.0	10.2	5.9
9	17	3. 男用、女用ぐらい決まっている	1.6	1.0	2.1	1.6	2.1	1.1
7	10	4. ぜんぜん決まっていない	11.6	16.3	6.6	14.8	11.1	9.8
5	9	1. 一人一人決まっている	82.9	79.2	86.6	76.6	84.2	86.2
7	4	2. 大人用、子供用ぐらい決まっている	7.5	8.2	6.8	10.8	8.2	4.8
8	33	3. 男用、女用ぐらい決まっている	1.8	2.3	1.3	2.2	1.2	1.6
6	31	4. ぜんぜん決まっていない	7.8	10.3	5.3	10.4	6.4	7.4
4	18	1. 一人一人決まっている	49.3	46.4	52.1	50.0	47.7	49.9
8	9	2. 大人用、子供用ぐらい決まっている	13.7	11.8	15.8	16.9	15.5	10.1
2	6	3. 男用、女用ぐらい決まっている	1.0	0.8	1.3	0.4	0.9	1.6
2	1	4. ぜんぜん決まっていない	36.0	41.0	30.8	32.7	35.9	38.4
2	5	1. 一人一人決まっている	61.4	55.0	67.9	55.2	61.1	66.4
4	13	2. 大人用、子供用ぐらい決まっている	14.9	14.0	15.7	20.4	13.6	12.3
9	15	3. 男用、女用ぐらい決まっている	1.9	1.9	1.9	2.4	1.8	1.6
9	15	4. ぜんぜん決まっていない	21.8	29.1	14.5	22.0	23.5	19.7
1	29	1. 0～15分	4.0	6.3	1.8	4.3	2.2	5.5
5	19	2. 16～30分	40.1	42.7	37.4	35.2	45.9	38.1
9	10	3. 31分～1時間	39.6	34.7	44.5	35.6	38.1	43.7
5	13	4. 1時間1分～1時間半	12.3	11.7	12.9	18.5	11.6	8.8
8	11	5. 1時間31分～2時間	2.0	2.2	1.8	2.1	0.9	2.8
8	11	6. 2時間1分以上	2.0	2.4	1.6	4.3	1.3	1.1
8	26	1. 0～15分	2.9	4.5	1.3	1.3	2.5	4.4
2	26	2. 16～30分	26.0	31.3	20.5	28.3	24.7	25.6
0	8	3. 31分～1時間	46.1	41.7	50.4	36.1	50.6	48.2
8	14	4. 1時間1分～1時間半	17.4	15.8	19.2	23.6	15.3	15.4
7	6	5. 1時間31分～2時間	5.3	4.3	6.4	8.6	4.7	3.9
7	8	6. 2時間以上	2.3	2.4	2.2	2.1	2.2	2.5
1	15	1. いつもそう	13.7	11.8	15.7	12.4	19.8	9.5
7	46	2. わりとそう	28.5	24.5	32.5	30.3	33.1	23.1
		3. まあそう	21.5	22.1	21.0	27.0	18.9	20.3
		4. 特にそういうことはない	36.3	41.6	30.8	30.3	28.2	47.1

項目	内容	学年									
		1年	2年	3年	4年	5年	6年				
6	食事に対する考え	1. たいてい子ども	37.4	35.2	39.8	31.6	40.2	39.7			
		2. たいていお父さん	5.5	6.9	4.0	6.1	5.8	4.4			
		3. たいていお母さん	6.3	6.9	5.6	7.8	6.4	4.4			
		4. お母さんと子ども	19.9	17.5	22.4	16.0	18.1	24.1			
		5. お父さんとお母さん	12.8	13.1	12.6	17.2	12.9	9.7			
		6. お父さんと子ども	8.1	6.4	9.8	7.8	9.5	7.7			
		7. ほとんど話さない	10.0	14.0	5.8	13.5	7.1	10.1			
		1. よくしゃべる	とともそう	32.8	29.5	36.4	30.9	34.0	33.0		
			まあそう	51.0	49.9	52.1	52.1	52.5	49.1		
		2. だまっている	まあそう	14.3	17.9	10.4	14.0	12.0	15.1		
			とともそう	1.9	2.7	1.1	3.0	1.5	1.7		
		1. にぎやか	とともそう	30.3	28.1	32.5	34.1	28.9	29.1		
			まあそう	48.8	46.9	50.9	45.4	49.9	50.1		
		2. 静か	まあそう	18.6	22.0	15.0	17.0	19.7	18.1		
			とともそう	2.3	3.0	1.6	3.5	1.5	2.2		
		1. 楽しい	とともそう	38.6	33.6	44.1	44.5	36.3	36.1		
			まあそう	46.0	47.0	44.9	40.3	50.7	46.1		
		2. 気づまり	まあそう	13.1	16.7	9.2	11.7	11.8	14.1		
			とともそう	2.3	2.7	1.8	3.5	1.2	2.5		
		1. 献立はお父さんに合わせるべき	とともそう思う	8.4	8.8	8.0	9.7	10.7	5.2		
まあそう思う	39.7		36.5	43.1	39.9	43.9	35.8				
2. 献立は子どもに合わせるべき	まあそう思う	40.0	42.2	37.7	39.8	35.6	44.3				
	とともそう思う	11.9	12.5	11.2	10.6	9.8	14.7				
1. ぜいたくなものは食べない方がいい	とともそう思う	11.9	13.4	10.3	12.2	11.5	11.8				
	まあそう思う	44.6	42.8	46.5	43.9	49.8	40.7				
2. できるだけおいしいものを食べたい	まあそう思う	32.0	30.4	33.6	34.4	28.2	33.7				
	とともそう思う	11.5	13.4	9.6	9.5	10.5	13.8				
1. 全員揃って食事をしたい	とともそう思う	39.7	35.7	43.8	42.6	40.1	37.3				
	まあそう思う	38.3	36.5	40.2	33.8	43.4	36.8				
2. ばらばらに食事をしてもよい	まあそう思う	15.1	19.1	11.0	16.7	14.0	15.3				
	とともそう思う	6.9	8.7	5.0	6.9	2.5	10.6				
1. 台所仕事は男はしなくてよい	とともそう思う	15.9	18.1	13.6	13.6	11.9	20.7				
	まあそう思う	31.0	30.6	31.5	31.9	29.6	32.3				
2. 台所仕事は男もする	まあそう思う	37.5	37.9	37.0	35.7	42.8	33.6				
	とともそう思う	15.6	13.4	17.9	18.8	15.7	13.4				
1. 食事は静かに	とともそう思う	4.4	6.1	2.5	6.4	3.5	3.9				
	まあそう思う	16.3	18.2	14.3	22.4	18.0	11.2				
2. 食事はにぎやかに	まあそう思う	39.2	39.0	39.4	40.1	38.2	39.4				
	とともそう思う	40.1	36.7	43.8	31.1	40.3	45.5				
1. とにかくおなかいっぱいになることが第一	とともそう思う	15.0	19.4	10.3	14.2	12.5	17.7				
	まあそう思う	20.3	20.9	19.6	26.9	21.5	15.2				
2. おいしく楽しく食べる事の方が大切	まあそう思う	33.7	34.1	33.3	32.9	36.4	31.9				
	とともそう思う	31.0	25.6	36.8	26.0	29.6	35.2				
7	手伝いをした方がよいと思う時期	a、男子なら	食器を流しに運ぶ 食器を洗う	1. 小学校1～3年になったら	54.6	45.9	64.0	52.8	54.5	55.3	
				2. 小学校4～6年になったら	33.4	37.4	29.1	38.0	34.7	29.9	
				3. 中学生になったら	6.2	7.4	4.8	3.5	7.1	7.0	
				4. 高校生になったら	0.5	0.6	0.5	0.9	0.6	0.3	
				5. べつにしなくてもよい	5.3	8.7	1.6	4.8	3.1	7.5	
				b、女子なら	1. 小学校1～3年になったら	13.4	12.8	13.9	18.4	9.9	13.0
					2. 小学校4～6年になったら	52.2	46.1	59.0	49.6	59.4	47.5
					3. 中学生になったら	17.9	19.5	16.2	19.3	18.6	16.8
					4. 高校生になったら	3.7	4.8	2.5	2.6	3.1	4.9
					5. べつにしなくてもよい	12.8	16.8	8.4	10.1	9.0	17.8

質問項目	全体	性別		学年別		
		男子	女子	4年	5年	6年
2.39						
0.84						
0.44						
0.124						
0.99						
0.57						
0.110						
0.033						
0.549						
0.015						
0.51						
0.929						
0.950						
0.718						
0.52						
0.336						
0.746						
0.814						
0.22						
0.75						
0.935						
0.644						
0.814						
0.511						
0.834						
0.015						
0.82						
0.233						
0.513						
0.920						
0.632						
0.815						
0.840						
0.232						
0.73						
0.93						
0.64						
0.81						
0.01						
0.34						
0.01						
0.510						
0.25						
0.91						
0.63						
0.82						
0.71						
0.60						
0.32						
0.339						
0.345						
0.517						
0.515						
0.34						
0.636						
0.713						
0.53						
0.515						
0.34						
0.635						
0.635						
0.63						
0.33						
0.545						
0.25						
0.515						
0.34						
0.636						
0.555						
0.729						
0.717						
0.60						
0.31						
0.913						
0.447						
0.616						
0.31						
0.94						
0.616						
0.31						
0.017						

8	食卓マナーを気をつける程度	1. いつも気をつけている	11.9	13.4	10.3	17.2	11.1	
		2. わりと気をつけている	26.3	21.6	31.0	29.5	30.3	
		3. あまり気をつけていない	38.7	38.0	39.4	34.9	41.5	
		4. ぜんぜん気をつけていない	23.1	27.0	19.3	18.4	17.1	
		1. いつも気をつけている	52.7	43.1	63.0	54.9	57.1	
		2. わりと気をつけている	31.6	34.8	28.4	33.9	30.9	
		3. あまり気をつけていない	10.7	15.3	5.6	8.3	8.1	
		4. ぜんぜん気をつけていない	5.0	6.8	3.0	2.9	3.9	
		1. いつも気をつけている	41.8	32.2	51.9	52.7	42.3	
		2. わりと気をつけている	33.4	33.7	33.0	30.5	33.5	
		3. あまり気をつけていない	17.8	23.1	12.1	12.0	15.7	
		4. ぜんぜん気をつけていない	7.0	11.0	3.0	4.8	8.5	
		1. いつも気をつけている	68.4	63.8	73.4	74.0	67.7	
		2. わりと気をつけている	17.7	18.2	17.0	15.4	18.2	
		3. あまり気をつけていない	9.2	11.9	6.4	5.3	9.9	
		4. ぜんぜん気をつけていない	4.7	6.1	3.2	5.3	4.2	
		1. いつも気をつけている	31.2	27.1	35.0	32.0	32.1	
		2. わりと気をつけている	28.8	26.9	31.0	33.2	28.7	
		3. あまり気をつけていない	25.9	27.5	24.2	20.0	25.1	
		4. ぜんぜん気をつけていない	14.1	18.5	9.8	14.8	14.1	
		1. いつも気をつけている	31.0	26.2	35.7	38.6	31.0	
		2. わりと気をつけている	37.0	36.9	37.3	30.9	38.3	
		3. あまり気をつけていない	21.8	22.9	20.6	21.7	21.7	
		4. ぜんぜん気をつけていない	10.2	14.0	6.4	8.8	9.0	
		1. いつも気をつけている	44.7	40.9	48.5	50.1	46.7	
		2. わりと気をつけている	31.0	32.0	30.1	29.6	31.3	
		3. あまり気をつけていない	16.3	16.9	15.4	15.0	16.3	
		4. ぜんぜん気をつけていない	8.0	10.2	6.0	5.3	5.7	
		1. いつも気をつけている	51.8	49.4	54.6	54.9	51.3	
		2. わりと気をつけている	29.1	27.6	30.6	26.8	32.5	
		3. あまり気をつけていない	13.3	14.2	12.2	11.0	11.4	
		4. ぜんぜん気をつけていない	5.8	8.8	2.6	7.3	4.8	
		1. いつも気をつけている	48.0	42.2	54.3	50.0	48.2	
		2. わりと気をつけている	29.8	29.4	30.5	28.7	31.4	
		3. あまり気をつけていない	14.2	17.0	10.9	12.3	14.1	
		4. ぜんぜん気をつけていない	8.0	11.4	4.3	9.0	6.3	
		1. いつも気をつけている	21.2	20.7	21.4	26.3	20.4	
		2. わりと気をつけている	21.8	19.3	24.4	28.4	23.7	
		3. あまり気をつけていない	26.8	25.6	28.1	23.9	27.9	
		4. ぜんぜん気をつけていない	30.2	34.4	26.1	21.4	28.0	
1. いつも気をつけている	19.7	19.4	20.0	22.7	20.9			
2. わりと気をつけている	31.2	25.6	37.3	31.2	34.5			
3. あまり気をつけていない	29.3	30.4	27.7	27.9	28.8			
4. ぜんぜん気をつけていない	19.8	24.6	15.0	18.2	15.8			
1. いつも気をつけている	33.9	33.2	34.9	35.4	34.1			
2. わりと気をつけている	35.5	34.0	37.3	37.8	33.4			
3. あまり気をつけていない	19.3	20.7	17.5	15.4	21.7			
4. ぜんぜん気をつけていない	11.3	12.1	10.3	11.4	10.8			
1. いつも気をつけている	43.0	44.9	41.5	46.4	40.9			
2. わりと気をつけている	34.4	31.5	37.4	32.5	36.6			
3. あまり気をつけていない	15.2	14.9	15.1	15.4	15.3			
4. ぜんぜん気をつけていない	7.4	8.7	6.0	5.7	7.2			

質問項目	全体	性別		学年別		
		男子	女子	4年	5年	6年
11.1						
30.3	20					
41.5	38					
17.1	3					
57.1	47					
30.9	3					
8.1	19					
3.9						
42.3	34					
33.5	35					
15.7	23					
8.5	7					
67.7	65					
18.2	18					
9.9	11					
4.2	4					
32.1	29					
28.7	26					
25.1	30					
14.1	13					
31.0	25					
38.3	40					
21.7	22					
9.0	12					
46.7	38					
31.3	32					
16.3	16					
5.7	12					
51.3	50					
32.5	27					
11.4	16					
4.8	5					
48.2	46					
31.4	29					
14.1	15					
6.3	8					
20.4	18					
23.7	15					
27.9	28					
28.0	37					
20.9	16					
34.5	28					
28.8	30					
15.8	24					
34.1	33					
33.4	36					
21.7	19					
10.8	11					
40.9	42					
36.6	33					
15.3	14					
7.2	8					

食生活に関する意見 食生活の健康のため 健康のためよく知っている 製造日を確認する コロムビアに出る物のほさける 添加物使用の 店の人に買った時 店の人 値段が異なる時 買った時	食生活に関する意見 食生活の健康のため 健康のためよく知っている 製造日を確認する コロムビアに出る物のほさける 添加物使用の 店の人に買った時 店の人 値段が異なる時 買った時	1. とても大切	65.2	60.1	70.9	63.4	66.1	兄弟の人数 祖父祖母 兄弟 姉 妹
		2. わりと大切	25.2	27.8	22.5	25.1	27.0	
		3. あまり大切ではない	5.5	7.4	3.4	4.9	5.7	
		4. ぜんぜん大切ではない	4.1	4.7	3.2	6.6	1.2	
		1. とても大切	64.4	62.9	66.3	63.5	67.2	
		2. わりと大切	25.3	25.2	25.1	25.5	25.9	
		3. あまり大切ではない	6.6	7.4	5.6	5.3	6.0	
		4. ぜんぜん大切ではない	3.7	4.5	3.0	5.7	0.9	
		1. とてもそう思う	14.2	18.7	9.6	23.8	11.6	
		2. わりとそう思う	24.0	26.8	20.7	25.8	21.3	
		3. あまりそう思わない	45.9	39.5	52.7	35.9	52.5	
		4. ぜんぜんそう思わない	15.9	15.0	17.0	14.5	14.6	
		1. とてもそう思う	7.0	8.2	5.7	11.8	5.4	
		2. わりとそう思う	9.3	11.2	7.0	10.2	6.3	
		3. あまりそう思わない	37.7	38.0	37.3	32.9	42.0	
		4. ぜんぜんそう思わない	46.0	42.6	50.0	45.1	46.3	
		1. とてもそう思う	7.0	8.0	5.6	10.9	6.3	
		2. わりとそう思う	8.2	9.9	6.5	10.1	5.1	
		3. あまりそう思わない	37.2	36.4	37.7	28.3	43.2	
		4. ぜんぜんそう思わない	47.6	45.7	50.2	50.7	45.4	
		1. とてもそう思う	65.6	65.5	66.3	72.6	65.9	
		2. わりとそう思う	25.7	25.6	25.2	16.5	27.5	
		3. あまりそう思わない	6.1	6.6	5.5	6.9	4.2	
		4. ぜんぜんそう思わない	2.6	2.3	3.0	4.0	2.4	
		1. とてもそう思う	50.7	49.8	51.5	56.9	52.3	
		2. わりとそう思う	31.9	31.2	32.8	27.8	34.1	
		3. あまりそう思わない	13.7	14.5	12.7	10.5	11.2	
		4. ぜんぜんそう思わない	3.7	4.5	3.0	4.8	2.4	
		1. とても気をつけている	56.8	52.9	61.0	52.0	55.3	
		2. わりと気をつけている	32.7	31.1	34.3	34.9	34.2	
		3. あまり気にしない	7.6	11.5	3.4	8.3	7.8	
		4. ぜんぜん気にしない	2.9	4.5	1.3	4.8	2.7	
		1. 探して買う	4.9	6.3	3.2	4.8	5.1	
		2. あれば買う	53.1	51.3	54.8	49.4	51.1	
		3. 買おうと思わない	42.0	42.4	42.0	45.8	43.8	
		1. とても気をつけている	18.7	18.5	18.9	27.0	16.0	
		2. わりと気をつけている	39.7	35.0	44.8	41.9	41.9	
		3. あまり気にしない	33.3	34.6	31.8	25.8	34.4	
		4. ぜんぜん気にしない	8.3	11.9	4.5	5.3	7.7	
		1. 製造会社を確認する	20.0	22.4	17.5	24.3	19.9	
		2. 製造会社を少し気にする	42.4	38.4	46.5	37.7	45.2	
		3. どの会社でもよい	37.6	39.2	36.0	38.0	34.9	
		1. すぐそれを買う	12.6	15.6	9.4	17.9	12.3	
		2. 他によいものがなければ	63.5	58.7	68.7	57.3	67.9	
3. 店の人には頼らない	23.9	25.7	21.9	24.8	19.8			
1. 安い方を買う	55.2	51.8	59.1	44.7	50.6			
2. 有名会社のもを買う	21.9	23.8	19.7	25.2	24.1			
3. どれでもよい	22.9	24.4	21.2	30.1	25.3			
1. 店にもどってとりかえる	64.6	68.5	60.8	58.7	67.6			
2. 家の人にとりかえてもらう	26.6	20.4	32.9	31.4	23.9			
3. 家の人に渡してしまう	8.8	11.1	6.3	9.9	8.5			

学年	性別	項目	割合 (%)					
			全体	男子	女子	4年	5年	6年
1 0 7	男	1. また同じ店で買う 2. できれば同じ店で買う 3. どこで買っても同じ	49.5	52.4	46.3	48.7	54.9	45.0
			39.1	36.0	42.4	41.5	36.6	39.8
			11.4	11.6	11.3	9.8	8.5	15.2
2 2 9 0 9	女	1. ほとんど毎日 2. 週2、3回 3. 週1回ぐらい 4. 月1回ぐらい 5. ぜんぜんしない	19.6	18.3	21.2	22.5	18.1	19.5
			38.1	34.9	41.5	43.7	37.3	34.9
			21.5	22.7	20.4	15.7	22.9	24.3
			16.9	19.1	14.4	13.3	19.3	17.0
			3.9	5.0	2.5	4.8	2.4	4.3
.6 .3 .5 .6	男	1. ほとんど毎日 2. 時々 3. レストランの食事や乗客の時のみ 4. あまり注意しない	27.8	25.8	29.8	27.5	25.2	30.1
			52.0	48.4	55.7	47.5	57.1	50.5
			8.4	11.2	5.6	10.0	7.1	8.6
			11.8	14.6	8.9	15.0	10.6	10.8
.4 .3 .0 .3	女	1. 父 2. 母 3. 祖父母 4. その他	22.2	25.2	19.3	26.8	21.0	19.9
			70.2	67.8	72.8	63.5	75.4	70.3
			3.1	2.6	3.6	3.8	1.2	4.6
			4.5	4.4	4.3	5.9	2.4	5.2
.3 .1 .2	男	1. もっと自由に 2. めんどろだが仕方ない 3. しっかり守ろうと思う	13.7	19.4	7.7	14.2	12.3	14.7
			45.9	47.6	44.1	28.3	44.6	58.6
			40.4	33.0	48.2	57.5	43.1	26.7
.4 .9 .5	女	1. よくあると思う 2. 時々あると思う 3. あまりないと思う	17.8	23.5	12.1	15.9	15.5	21.1
			40.8	38.9	42.4	32.1	41.8	45.2
			41.4	37.6	45.5	52.0	42.7	33.7
1.2 2.4 2.3 4.1 1.2 2.4 5.3	男	1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人 7. 8人以上	0.6	0.6	0.6	0.0	0.9	0.5
			8.9	8.4	9.3	8.4	10.2	8.0
			49.2	50.0	48.3	46.9	53.5	46.9
			25.8	25.5	26.1	27.5	22.2	27.9
			9.9	9.6	10.4	12.0	7.5	10.9
			4.6	4.7	4.5	3.6	5.4	4.5
			1.0	1.2	0.8	1.6	0.3	1.3
4.2 7.8 2.7 5.1	女	1. 祖父母同居 2. 祖父のみ同居 3. 祖母のみ同居 4. どちらもない	10.6	10.7	10.5	12.1	9.7	10.4
			2.3	2.1	2.4	2.8	2.7	1.3
			11.5	11.3	11.8	11.7	9.7	13.1
			75.6	75.9	75.3	73.4	77.9	75.2
1.1 3.8 6.0 11.9 14.4	男	1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人	72.4	72.5	72.6	68.4	74.3	73.5
			23.6	23.9	23.2	26.9	22.4	22.5
			3.5	3.2	3.8	4.7	2.4	3.7
			0.3	0.0	0.4	0.0	0.3	0.3
			0.2	0.4	0.0	0.0	0.6	0.0
7.7 19.9 45.2 34.9	女	1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人	73.4	72.3	74.9	73.1	75.2	72.5
			23.3	23.9	22.6	24.1	21.8	23.8
			2.7	3.4	1.9	2.4	2.7	2.9
			0.5	0.2	0.6	0.4	0.3	0.5
			0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3
67.9 19.8 50.6 24.1 25.3	男	1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人	72.3	73.5	71.0	71.0	72.4	73.0
			24.0	21.9	26.2	25.3	24.2	23.0
			3.4	4.1	2.7	3.6	2.7	4.0
			0.2	0.4	0.0	0.0	0.6	0.0
			0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
67.6 23.9 8.5	女	1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人	72.9	72.4	73.6	76.7	74.3	69.3
			24.9	25.6	24.3	20.9	25.1	27.5
			2.1	2.0	1.9	2.4	0.6	2.9
			0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3

1. 通っていない	17.2	23.7	10.5	18.2	15.5	1
2. 週に1回	18.7	17.8	19.6	23.7	17.9	1
3. 週に2回	15.8	15.8	15.8	20.9	12.2	1
4. 週に3回	20.0	19.5	20.2	17.8	20.9	1
5. 週に4回	13.8	11.8	16.0	10.7	16.4	1
6. 週に5回	8.1	5.7	10.5	3.6	9.6	
7. 週に6回	4.9	3.9	6.1	4.7	5.4	
8. 週に7回	1.3	1.6	1.1	0.4	2.1	
9. 週に8回	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	
1. 外遊びが好き	44.7	53.2	36.2	49.6	45.1	4
2. どちらかといえば外遊び	12.4	11.5	13.0	11.6	10.9	1
3. 半々	31.6	25.5	37.8	29.6	32.3	3
4. どちらかといえば内遊び	5.2	4.5	6.0	2.4	5.7	6
5. 内遊びが好き	6.1	5.3	7.0	6.8	6.0	6
1. とても得意	4.2	6.6	1.7	8.0	3.6	2
2. やや得意	17.1	20.5	13.4	19.3	17.1	18
3. どちらともいえない	46.5	41.9	51.3	50.6	43.0	47
4. やや苦手	19.1	16.6	21.7	12.9	21.9	20
5. とても苦手	13.1	14.4	11.9	9.2	14.4	14
1. とても得意	27.2	34.8	19.6	29.8	27.0	26
2. やや得意	22.8	22.5	23.2	22.6	24.0	22
3. どちらともいえない	29.5	27.0	32.0	29.0	29.2	30
4. やや苦手	12.3	10.0	14.3	10.9	10.5	14
5. とても苦手	8.2	5.7	10.9	7.7	9.3	7

モノグ

モノグ

姓	〒
	フリガナ
所	
氏	フリガナ
名	
申	1. パッ
込	2. 定期
内	
容	